

札幌市，北海道大学，株式会社ニトリホールディングス 「みらい IT 人財」育成のため連携協定を締結

【概要】

札幌市，北海道大学，株式会社ニトリホールディングスは，「みらい IT 人財」の育成を通じた札幌・北海道の一層の発展と飛躍を目指して連携協定を締結します。

また，本連携協定の締結式を令和元年7月24日（水）に行います。

【協定締結に至った経緯】

超スマート社会「Society5.0」の実現に向けて技術基盤の強化及び人財育成が急務となっています。

日本有数の IT 産業の集積地として IT 産業振興を推進する札幌市，文部科学省「数理及びデータサイエンスに係る教育強化事業」の全国6拠点のひとつに選定され最先端の数理・データサイエンス教育を推進している北海道大学，先進的 IT 技術を活用して住まいの豊かさを世界に提供する株式会社ニトリホールディングスの3者は，この社会的要請に応えるべく，地域社会の課題をデータの力で解決し，みらいの社会を創造できる高度 IT 人財の育成を目指して連携協定を締結するに至りました。

【連携の内容】

- データ駆動型の新しい社会デザインに資する研究の推進に関する事項
 - 地域社会のリアルな課題に応える先端的 IT 技術活用の研究
 - データサイエンスを活用した地域協働の推進
 - データの力でみらいの社会を創造できる人財を育成
- 大学・大学院におけるデータサイエンス等の高度情報科学分野の人財育成に関する事項
 - 産官が保有するビッグデータを活用した高度な数理・データサイエンス教育の推進
 - 未来社会の創造において核となる高度データサイエンス人財の育成と学習環境の構築
 - 高度データサイエンスの知識や技術を持つ人財がグローバルに活躍できるような機会の創出
- 小中学生，高校生など若年層に向けた IT 人財育成に関する事項
 - 先端技術ならびにその実践的活用に関心を持つ高校生の意欲に応える支援環境の構築
 - 小中学生，高校生とその親世代を対象に，IT の力でアイデアを形にする面白さや，IT の持つ大きな可能性に触れる機会を提供

【協定の有効期限】

令和元年（2019年）7月24日～令和6年（2024年）3月31日

【連携協定締結式】

| | |
|-----|---|
| 日時 | 令和元年（2019年）7月24日（水）16時～ |
| 場所 | 札幌市役所 10階 市長会議室 |
| 出席者 | 札幌市長 秋元 克広 北海道大学 総長職務代理 笠原 正典 株式会社ニトリホールディングス 代表取締役社長 白井 俊之 |
| 取材 | 取材を希望される場合は，当日直接会場までお越しください。 |

お問い合わせ先

【データ駆動型の新しい社会デザインに資する研究の推進に関する事項に関すること】

株式会社ニトリパブリック 吉田, 牧島

TEL 011-717-5020 メール np_it-jinzai@np-inc.jp

【大学・大学院におけるデータサイエンス等の高度情報科学分野の人財育成に関する事項に関すること】

北海道大学数理・データサイエンス教育研究センター 熊木

TEL 011-706-4859 メール mdsc@academic.hokudai.ac.jp

【小中学生, 高校生など若年層に向けた IT 人財育成に関する事項に関すること】

札幌市経済観光局 国際経済戦略室 IT・クリエイティブ産業担当課 瓦本, 蓑島

TEL 011-211-2379 メール it.contents@city.sapporo.jp